

# 屋久島倶楽部



社) 日本山岳ガイド協会認定ガイド

末永 直樹

携帯 090-5474-4539

みんなが憧れる世界自然遺産の島、屋久島を訪ねよう！



屋久島を形容される言葉は、

洋上アルプス

屋久島は1月のうち、三十五日は雨が降る

日本列島の気候を凝縮したような島

人2万、猿2万、鹿2万

生命の島

1993年に世界遺産に登録された屋久島は、縄文杉をはじめとする屋久杉で有名。

九州最南端の佐多岬から南南西に60キロほどの位置に浮かぶ周囲約130kmのほぼ円形の島で、**日本では7番目に大きな島。**

その小さな屋久島に、九州最高峰の宮之浦岳(1935m)をはじめ1000メートルを超す山々が46座もあり(うち1500メートルを超す峰は20座、九州の高峰の上位7位までがこの島に集中)、「洋上のアルプス」とも呼ばれる。

この地形がおりなす気候には、実に亜熱帯から亜寒帯までが含まれ、九州から北海道の気候が一つの島で見られる。

そして、島の90%を占める神秘的な森や特異な生態系に1500種、日本の植物種の7割以上の植物種がひしめきあい、「東洋のガラパゴス」とも呼ばれている。

そんな屋久島の自然を満喫する応援倶楽部が、「**屋久島倶楽部**」です。登山が全くはじめての方に対して、装備の購入からトレーニングまでアドバイスいたします。

部員の目標は、「淀川登山口から入山して、九州最高峰の宮之浦岳を登り洋上アルプスを肌で感じ、縄文杉で太古からの自然の力を吸収して、もののけ森をぬけて白谷雲水峡へ下山する山中2泊の山旅」です。



## 断面図



## 最低限必要な登山装備

登山用具	衣類	生活用具	宿泊先へ預けるもの
ザック35ℓ以上	登山靴	個人用食器	下山時の服一式
ザック防水袋	靴下(含予備)	洗面用具	靴またはサンダル
スタッフバック複数	行動用の下着	日焼け止め	タオル類
ヘッドライト	行動用の中間着	タオルか手ぬぐい	登山に不要なもの
予備の電球と電池	行動用の上着	行動食2日分	登山に不要なものは、全て3日目の宿泊先へ預けておきますので、事前にザックと仕分けしてお入れてください。現地で、仕分けの時間はありません。
水筒1ℓ程度	(透湿性のある雨具)	常備薬	
ガイド資料・計画書	行動用ズボン		
	帽子(日焼け防止)	<b>非常装備</b>	
<b>幕営用具</b>	手袋(予備含む)	予備行動食1日分	
寝袋	軍手不可	健康保険証カード	
個人マット	予備下着上下	携帯電話	
	(長袖・タイツ)		

## 登山装備で重要なこと

「屋久島は1月のうち、三十五日は雨が降る。」といわれるように、雨が激しく降ることがあります。そのため、装備の防水対策が重要となります。

具体的には、

- ・ ザックの防水は、ザックカバーよりも、ザックの内部の防水を重点に置いたインナーザックが必要です。
- ・ 寝袋や予備の下着を濡らさないために、スタッフバックを用いて二重三重の防水を行ってください。軽量化を計ってください。各自の1日分の夕食と朝食を担いでいただきます。(数百グラム程度)

- ・ 衣類の着替えは、不要です。化粧水などを持参する場合は、試供品などを活用ください。

登山の場合、衣類は登山用具とお考えください

- ・ 綿の下着は、不可です。化繊もしくはメリノウールの下着と中間着を使用してください。
- ・ 十分な機能が備わっていない衣類は、非常に危険です。低体温症に注意が必要です。

2日間、早朝からの行動となります。ヘッドランプの予備の電球と電池を必ず持参ください。

LED球の場合、予備電球は不要です。

携帯電話は、必ずフル充電してきてください。予備電池をお持ちの方はご持参ください。

山中で、電池の消耗を防ぐために電源をお切りください。

おすすめしたい装備(下着)



## フラッドラッシュ®スキンメッシュ



ベースレイヤーにフラッドラッシュ®スキンメッシュ、セカンドレイヤーに吸汗のシャツを着用し、上から水をかけ、汗や漏水の濡れ戻りを実験。セカンドレイヤーがびしょびしょに濡れてもベースレイヤーのフラッドラッシュ®スキンメッシュが濡れ戻りを防ぎます。



お求めは、**FREEDOM** で

TEL 0956-24-8224

### 2010年度の屋久島ガイドの予定

屋久島縦走経験者向けのガイド

5月26日～30日 屋久島 愛子岳 1235.0 m モッチョム岳 944.0 m 太忠岳 1497m

九州百名山の愛子岳とモッチョム岳、さらに奇岩で有名な太忠岳にも登ります。

屋久島で、4泊することになりますので、宿泊先の選定で、費用に大きな影響が出ます、参加希望者の意見を集約して決定いたしますが、基本的には、毎日の洗濯と乾燥ができるところがベストであると考えています。

最終日は、ゆっくりと観光をして帰着いたします。

ガイド料:50,000 円 実費:未定度

注)屋久島島内のガイド経費(ガイドの1泊2食宿泊費・レンタカー代・燃料費)は、含まれておりません。

実費を参加者で割勘ください。

はじめての屋久島！ はじめての縦走

第1回目 8月24日～27日 第2回目 10月16日～19日

はじめての屋久島登山の方を対象に、九州百名山の黒味岳、宮之浦岳、永田岳を登り、縄文杉を訪ねます。

最終日は、屋久島観光を楽しむことができます。 昨年は、屋久島一周や屋久杉ランドを見学しました。

黒味岳 1831m 宮之浦岳 1936m 永田岳 1868m

ガイド料:68,000 円 実費:2万円程度







